

12月定例会

- T P P 交渉への参加反対の意見書提出
- “緊急質問” 遮水シート破損問題を問う
- 「議会改革検討委員会」を設置

12月定例会のあらまし

平成22年第4回定例会は、12月3日から、12月21日まで開催され、報告2件、諮問1件、議案19件が提案されました。

初日は、提案理由の説明があり、人権擁護委員の推薦1件を即決し、12月7日より12月10日までは、一般質問に19名が登壇し、市長、教育委員長等の考え方を質しました。

12月13日より議案審議を行い、条例制定1件、条例改正3件、平成22年度補正予算11件を含む

議案19件をそれぞれ原案可決しました。

常任委員会に付託されました請願2件が採択、1件が不採択としました。

また議員発議案3件について原案可決し、そのうち2件を意見書として関係機関に送付しました。

なお、最終日に緊急質問通告がされ、日程追加しました。

条例の制定

*水沢武道館条例

奥州市体育協会が建設し、管理運営をしている水沢武道館を平成23年4月1日に奥州市が寄贈を受けることに伴い、施設の設置、供用等に関して定めたものです。

条例の一部改正

*奥州市農業集落排水事業分担金条例

胆沢区徳岡地区における分担金の額を定めていなかったことから、今後新たに受益者が発生した場合に徴収する額を定めるため、改正したものです。

*江刺ターミナルプラザ条例

江刺ターミナルプラザの管理を指定管理者に行わせるため、管理を指定管理者に行わせることができる旨の規定や管理にかかる業務を定める規程を設ける等、所要の改正をしたものです。

*奥州市電源立地地域対策基金条例

基金の原資である電源立地地域対策交付金を適正に履行するため、パイオフ対策以外で繰替運用ができない旨の規定を設ける等、所要の改正をしたものです。

*奥州市高齢者生活支援ハウス運営事業手数料条例

市が所有する介護施設を社会福祉法人に無償譲渡するこ

とに伴い、実施施設の所有を区分するために名称を改正したものです。

これにより、「奥州市江刺生活福祉センター」が、「江刺高齢者生活福祉センター」に改正されます。

